



平成 30 年 1 月 30 日

沖縄電力株式会社

平成 29 年度 第 3 四半期決算について

1. 販売の状況

当第 3 四半期の販売電力量は、電灯については、お客さま数が増加したものの、4 月から 6 月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる需要減により、前年同期並みとなりました。また、電力については、4 月から 6 月の気温が前年に比べ低めに推移したことや、他事業者への契約切り替えによる需要減により、前年同期を下回りました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ 1.2%減の 61 億 53 百万 kWh となりました。

2. 収支の状況

当第 3 四半期の収支の状況について、収入面では、電気事業において、販売電力量の減少があったものの、燃料費調整制度の影響により、売上高（営業収益）は前年同期に比べ 130 億 70 百万円増（9.3%増）の 1,529 億 29 百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、減価償却費や修繕費が減少したものの、燃料費や他社購入電力料が増加したことから、営業費用は前年同期に比べ 117 億 37 百万円増（9.2%増）の 1,388 億 69 百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ 13 億 33 百万円増（10.5%増）の 140 億 60 百万円となりました。

また、営業外損益を含めた経常利益は 19 億 54 百万円増（17.0%増）の 134 億 72 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 15 億 71 百万円増（17.7%増）の 104 億 39 百万円となりました。

3. 連結業績予想

平成 29 年度通期の連結業績予想については、連結子会社において、外部向け売上高の減少が見込まれるものの、電気事業において、販売電力量の増加による電灯電力料の増加が見込まれることから、前回発表（平成 29 年 10 月 31 日）に比べ、売上高は 12 億円増（0.6%増）の 1,967 億円、営業利益は 8 億円増（10.4%増）の 85 億円、経常利益は 10 億円増（16.1%増）の 72 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 8 億円増（17.4%増）の 54 億円を見込んでおります。

別紙：決算の概要

以 上

(別紙)

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	平成 28 年度 第 3 四半期累計 (実績)	平成 29 年度 第 3 四半期累計 (実績)	増減	増減率
電 灯	2,441	2,438	△3	△0.1%
電 力	3,785	3,715	△70	△1.9%
合 計	6,226	6,153	△73	△1.2%

■連結経営成績（4年ぶりの増収増益）

(単位：百万円)

	平成 28 年度 第 3 四半期累計 (実績)	平成 29 年度 第 3 四半期累計 (実績)	増減	増減率
売 上 高	139,859	152,929	+13,070	+9.3%
営 業 利 益	12,727	14,060	+1,333	+10.5%
経 常 利 益	11,518	13,472	+1,954	+17.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,868	10,439	+1,571	+17.7%

○連結業績予想（平成 29 年度通期）

連結業績予想については、平成 29 年 10 月 31 日に公表した予想数値から修正しております。

■連結業績予想（対 10 月公表値）（5 年ぶりの増収減益の見込み）

(単位：百万円)

	平成 29 年度通期 前回発表予想数値 (10 月公表)	平成 29 年度通期 今回発表予想数値	増減 (対 10 月公表)	平成 28 年度 実績
売 上 高	195,500	196,700	+1,200	179,997
営 業 利 益	7,700	8,500	+800	9,126
経 常 利 益	6,200	7,200	+1,000	7,521
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,600	5,400	+800	5,517